

まちの日記帳



町技能士会が 看板設置

きれいな海岸を願って

4/26

本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、町では積丹町技能士会（林欣司会長）の協力のもと『ミミの持ち帰り』を呼びかける看板を設置しました。

小泊海岸や野塚野営場など例年たくさん海水浴客や釣り客で賑わう町内9カ所の漁港や海岸に30枚の看板を設置しました。町では行楽客への『ミミ持ち帰り』を呼びかける啓発活動や行楽シーズンを終えた海岸線の清掃活動を今年度も行う予定となっています。



音楽が奏でる 癒しを体感

リフレッシュ学級

4/27

今年度第1回目の開催となるリフレッシュ学級が総合文化センターで開催されました。

井平教育長の挨拶に引き続き、音楽療法士の近藤ひとみさんを講師に「音楽は心の宝もの」と題し講話を行いました。

音楽による癒しの効果を実感しながら、リズムに合わせて体を動かすことで心も身体もリフレッシュできる音楽療法に30人の参加者は楽しそうに親しみのある音楽に合わせて身体を動かしていました。

今年度のリフレッシュ学級は全6回を予定しています。



勝利ヘアタック

4/28

第21回町内ソフトバレーボール大会が海洋センターで開催されました。

大会には、古平町からの参加を含む男女混合の部・女子の部、合計10チーム43人が参加し、優勝めざし熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

【男女混合の部】

- 優勝 古平ヤング
- 準優勝 チームデントル
- 3位 チームJ

【女子の部】

- 優勝 成田組
- 準優勝 川崎組
- 3位 越前組



雨でもナイスショットに 気分爽快

5/13

第20回B&G杯争奪ゲートボール大会が行われました。

あいにくの悪天候となったため海洋センターでの開催となりましたが、出場した3チーム19人は元気いっぱい『ナイスショット』を連発しました。

大会結果は、次のとおりです。

優勝 美国GB愛好会

- 準優勝 入舸・余別GB愛好会
- 3位 美国新生GB愛好会



きれいなまちにしよう！
浜町親睦会がゴミ掃除

5/15

「自分たちの住むまちを自分たちの手できれいにしよう」を合言葉に浜町親睦会（成田静宏会長）は美化運動の一環として毎年実施している清掃活動を行いました。

浜町の中央を流れる『最上川』と同自治会内の歩道のゴミ拾いが行われた今回は30人が参加しました。

参加者は、空き缶やプラごみなどを拾い集め、約2時間の清掃活動に汗を流しました。



新緑の野山を探索！
第1回少年教室

5/16

町教育委員会が主催する第1回少年教室「自然探索活動」が開催され小学生13人が参加しました。阿部信哉さん（婦美町）を講師に婦美地区での自然探索や山菜の見分け方と取り方、調理方法の講習のほか、阿部農場で生産されているとりたての卵を使ってのマヨネーズづくり体験を行いました。

自分たちで採った山菜の天ぷらや採れたての卵を使ってのマヨネーズの味は格別で子どもたちはのびのびと新緑のなかでの自然体験を楽しみました。



「もも」のために
びよぶよクラブ子育て交流会

5/20

3歳未満の子どもを持つ親子を対象にびよぶよクラブ子育て交流会が総合文化センターで開催され12組25人が参加しました。

今回は、北後志消防組合積丹支署から講師を招きAEDを使っての心肺蘇生法の実演と大人・子供・乳児それぞれのダミー人形を使って応急処置の指導を受けました。

参加者は「こんな時はどうすればいいの？」と質問しながらひとつひとつの動作を確認し、真剣に取り組みました。



青空の下、観光PR
輪厚パーキングエリア

5/22・23

積丹観光協会と町は、2日間の日程で輪厚パーキングエリアでの観光PRを行いました。

昨年に引き続き、初夏の観光シーズンに先立って開催となったこの取り組みには、延べ13人が参加。のほりを立て、半てんに身を包み、観光パンフレットとどっこいまんじゅうをひとつひとつ手渡しながらPRを行いました。

積丹観光協会では「観光客からの反応もよく効果を感じている。どっこいまんじゅうも好評。」と観光シーズンに向けての手こたえを感じていました。

